

- ふじみ野市役所……………〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL049・261・2611 FAX049・266・6245
- ふじみ野市大井総合支所…〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL049・261・2811 FAX049・266・6271
- ふじみ野市役所出張所……………〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL049・261・0353 FAX049・261・0785

消防団

ふじみ野市消防団の団員を募集しています

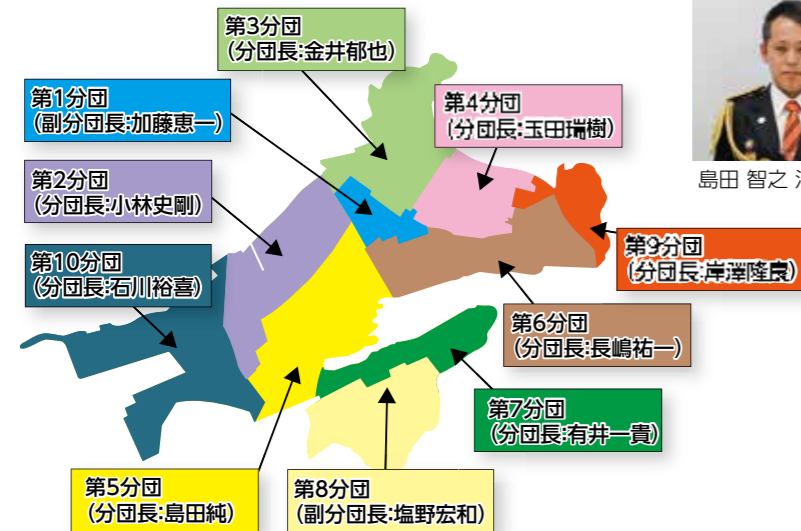
ふじみ野市消防団の団員数は116人で、自らの仕事をもちながらも、地域の消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず地域に密着して、市民の皆さんの安心と安全を守るという重要な役割を担い、活動しています。また、近年は、女性の消防団への参加も増加しており、救命講習の指導などにおいて活躍しています。

本年度の役員と担当地域は下の図と表のとおりです。新たな団員も、性別を問わず募集しています。ぜひお問合せください。



4月1日より埼玉県消防協会入間東部支部支部長およびふじみ野市消防団長を拝命いたしました。私たちふじみ野市消防団は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という理念のもと、市民の皆さんの生命、財産、地域の安心安全のため、尽力してまいります。

団長	島田 智之	
副団長	三浦 貴士	三上 俊哉
本部員	柳川 貴之 関根 寛之 宮寺 真治	神木 政宏 柿沼 豊 土屋 健一郎 梶 寛典
班長	上明戸 恭子	



※第1分団および第8分団は都合により副分団長を記載しています。

問合せ●危機管理防災課 (TEL049・262・9017)

予算

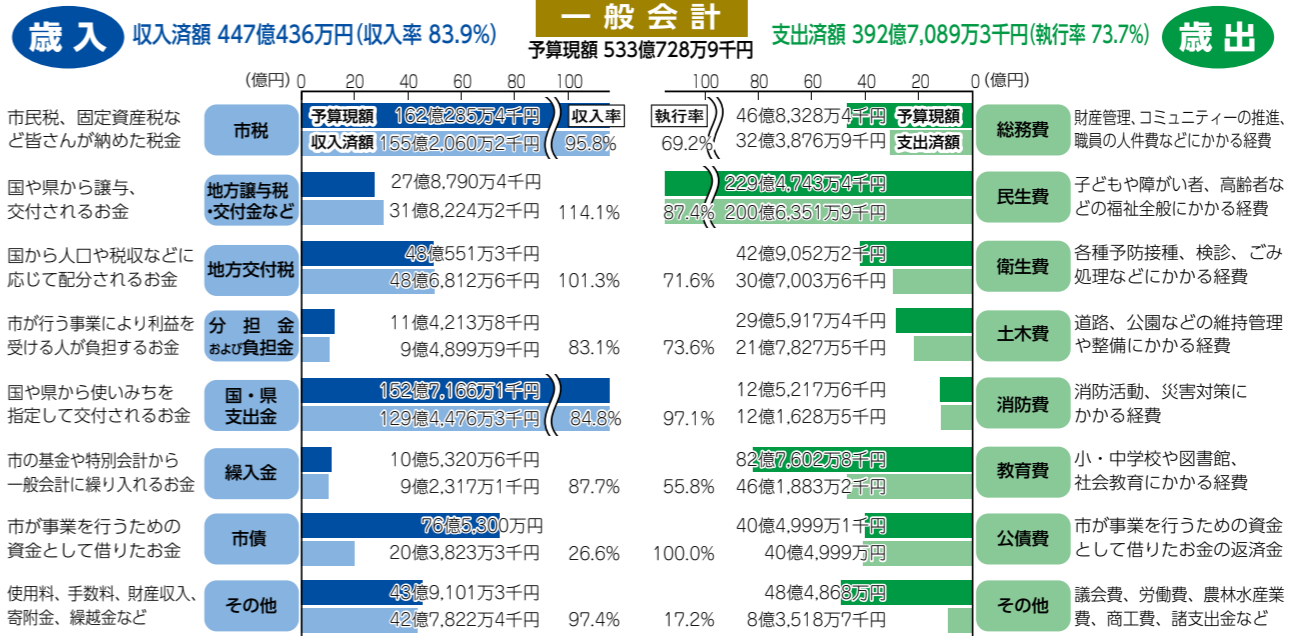
令和3年度予算執行状況・財政状況を公表します

市の財政運営の状況を広く市民の皆さんにお知らせするため、財政状況を年に2回公表しています。今回は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの執行状況をお知らせします。

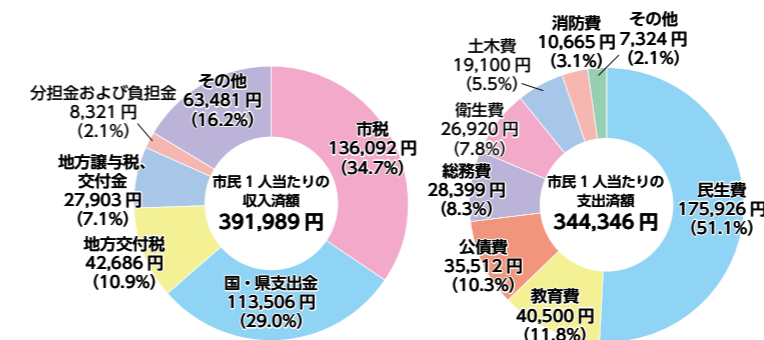
令和3年度ふじみ野市一般会計の当

初予算は、414億7,813万5千円でしたが、その後13回にわたる補正予算により67億5,376万6千円を増額し、これに前年度からの繰越事業費の51億2,377万8千円を加えた、総額533億7,289万9千円で運営されました。

令和4年3月31日時点での予算現額に対する収入率は83.9%、支出の執行率は73.7%となっており、前年度同時期と比較して収入率は1.5ポイントのマイナス、支出の執行率は9.4ポイントのマイナスとなりました。



◆市民1人当たりの収入済額・支出済額



◆市債の残高

会計名	残高	市民1人当たりの残高
一般会計	369億9,331万1千円	324,375円
水道事業会計	16億2,438万6千円	14,243円
下水道事業会計	26億8,355万7千円	23,531円
合計	413億125万4千円	362,149円

※市の予算執行は、翌年度の4月1日～5月31日が出納整理期間であるため、今回お知らせする金額などは決算の値ではありません。

※令和4年3月31日現在の人口: 114,045人。

◆特別会計・企業会計

会計名	歳入			歳出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	101億7,641万9千円	96億3,338万1千円	94.7%	101億7,641万9千円	94億3,257万7千円	92.7%
介護保険特別会計	84億6,779万6千円	80億6,929万5千円	95.3%	84億6,779万6千円	72億3,376万7千円	85.4%
後期高齢者医療事業特別会計	13億9,258万3千円	13億6,061万8千円	97.7%	13億9,258万3千円	13億95万6千円	93.4%
水道事業会計	17億6,530万9千円	16億1,271万8千円	91.4%	17億3,220万5千円	16億1,305万8千円	93.1%
下水道事業会計	18億1,541万円	13億9,071万円	76.6%	16億2,833万1千円	15億3,033万6千円	94.0%
	2億4,255万1千円	1億2,266万5千円	50.6%	4億4,394万6千円	3億5,806万9千円	80.7%

問合せ●財政課 (TEL049・262・9004)

児童手当

令和4年6月から児童手当制度が変わります

令和4年6月分(10月支給分)から児童手当制度の一部が変わります。

●変更内容

- 毎年6月に提出していた現況届の提出が原則不要になります。ただし、受給状況によって提出が必要な人もいます(対象者には現況届を送付します)。
- 特別給付の支給について所得上限限度額が設けられ、児童を養育している人の所得が右表の所得上限限度額以上の場合、特別給付が支給されなくなります(該当者は受給資格消滅となります)。

扶養親族等の数	所得上限限度額	収入額の目安
0人	858万円	1,071万円
1人	896万円	1,124万円
2人	934万円	1,162万円
3人	972万円	1,200万円

※翌年度の所得が所得上限限度額を下回った場合、改めて認定請求書の提出が必要となります。

問合せ●子育て支援課 (TEL049・262・9041)

- ふじみ野市役所……………〒356-8501 埼玉県ふじみ野市福岡1-1-1 TEL049-261-2611 FAX049-266-6245
- ふじみ野市大井総合支所…〒356-8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1-1-1 TEL049-261-2811 FAX049-266-6271
- ふじみ野市役所出張所……………〒356-0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1-2-7 TEL049-261-0353 FAX049-261-0785

災害への備え

本格的な大雨シーズン到来 —事前の準備で風水害に備えましょう—

市からの情報発信


災害時には、防災行政無線、緊急速報メール、市ホームページ、Fメール、データ放送（テレビ埼玉・NHK）、市公式SNS、広報車などを使い、市から情報を発信します。

防災行政無線が聞き取りづらいつときは

- 電話で確認**  
防災行政無線電話自動応答サービスで、放送内容を電話で確認できます（通話料有料）。  
TEL049-256-8877
- Fメールで確認**  
市政情報などのメール配信サービスで放送内容を配信します。  
※事前登録が必要です。  

- dボタンで確認**  
テレビ埼玉とNHKのデータ放送で、放送内容を確認できます。各局の視聴中にリモコンのdボタンを押してください。

各防災機関のリンクを掲載

気象庁・国土交通省・県からお知らせする気象情報や河川などの情報を市ホームページにリンクしています。  


国・県からの情報発信

- 荒川・入間川・新河岸川が洪水予測・発生した場合  
緊急速報メールで洪水情報（指定河川洪水予報の氾濫危険情報〈警戒レベル4相当〉、氾濫発生情報〈警戒レベル5相当〉）を配信します。  
問合せ 荒川・入間川=国土交通省荒川上流河川事務所 防災情報課 TEL049-246-6384  
新河岸川=県河川砂防課 TEL048-830-5137

警戒レベルと避難情報

気象庁や市が、被害発生や拡大により発表・発令します。

- 警戒レベル  
気象庁、市が発表・発令する情報で、災害発生の危険度と取るべき避難行動を直感的に理解するための情報です。
- 避難情報  
市が被害発生の可能性や今後の被害拡大を予想し、発令します。被害が拡大する前に段階に応じた避難行動をとりましょう。

「マイ・タイムライン」で洪水に備える

マイ・タイムラインは、洪水が起こりそうなときの自分や家族の行動を、あらかじめ決めておくものです。家族で相談して作成しておきましょう。



▲市ホームページからもダウンロード可



避難情報が出たら

避難とは自然災害から「命を守るための行動」です。自らの判断で、早い段階からの行動が大切です。

避難情報は、夜間や深夜に発令される場合があります。命や財産を守るため、自らの判断で早い段階から避難行動をしましょう。

今いる場所よりも安全な場所へ向かう  
立ち退き避難（早めの行動）

道路が冠水する前

- 安全な場所へ移動（親戚・知人宅など）
- 指定避難所へ移動
- 近所の高い建物などへ移動  
※高台のスーパーやファミリーレストランなども一時待機場所として有効です。



浸水被害発生

今いる建物内で安全な場所へ移動する  
屋内安全確保（即座に行動）

移動が危険な場合

- 屋内の安全な場所で待機
- 2階以上へ移動  
※屋内が危険な場合は、迷わず消防や警察に救助を要請してください。



浸水の中にやむを得ず避難する場合は…

浮遊物のほか、下水道のマンホールや側溝などへ転落・転倒の恐れがあり危険です。棒などで地面を探りながら歩きましょう。



ペットのための備え

- 飼主とペットの備蓄品の準備  
緊急時の食べ物（長期保存できるもの）や飲み物、薬などの長期の被災に備えて、最低3日分（できれば7日以上）は用意しておきましょう。  
例）リード、首輪や胴輪、フード、水、食器、療養食、処方薬、ケージやキャリー

バッグ、ペットシート、おもちゃ、トイレ砂など  
●健康管理や獣医師との相談など  
狂犬病の予防接種や各ワクチンの接種状況、既往症、現在の健康状態、かかりつけの動物病院などの情報は災害時においても役に立ちます。

また、災害発生時には感染症にかかる危険性も高まるので、ワクチンの接種やダニ、ノミ、寄生虫などの駆除も普段から行いましょう。  
ペットの写真や健康状態の記録を用意しておく、早期の治療や情報の伝達をスムーズに行うことができます。

感染症対策にご協力ください

災害時における避難は、密集した空間内での集団生活などにより、新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染のリスクが高まる危険性があります。少しでも感染のリスクを軽減するため、災害時の避難に備えた準備をお願いします。

- 自分に合った避難を考える  
在宅避難 災害によりライフラインが停止したとしても倒壊や浸水などの危険性がなく、住み続けられる場合は、在宅避難を考えましょう。
- 分散避難 避難場所を分散させるため、安全な場所に住んでいる親戚や知人など頼れる人がいれば、そこに避難することも検討してください。
- 避難所への避難 自宅が危険な場合は、市が開設する避難所へ避難しましょう。自分の行動範囲にある避難所を改めて確認しておきましょう。
- 手洗い、咳エチケットなどの基本的な対策の徹底  
避難した際は、小まめな手洗い、咳エチケットなどの基本的な感染症対策を行いましょう。
- 十分な換気の実施、スペースの確保  
避難所内では十分な換気を行うとともに、避難者同士の間隔を空けて滞在するなど、スペースの確保に留意しましょう。
- 避難所への持ち物  
非常食、携帯トイレなどに加え、マスク、アルコール消毒液、体温計、ハンドソープ、ビニール手袋などの感染症対策に必要な物品も用意しましょう。

警戒レベル	避難情報	市民の皆さんがとるべき行動
警戒レベル 5	緊急安全確保（市が発令）	命を守るための最善の行動をとる
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難！ ~~~~~		
警戒レベル 4	避難指示（市が発令）	全員 避難
警戒レベル 3	高齢者等避難（市が発令）	高齢者 障がい者 乳幼児 その支援者は避難
警戒レベル 2	大雨注意報・洪水注意報（気象庁が発表）	避難に備え、自らの避難行動を確認
警戒レベル 1	早期注意情報（気象庁が発表）	最新の防災・気象情報に注意するなど 災害への心構えを高める

※身の危険を感じたときは警戒レベルに関わらず避難してください。  
※必ずしも段階的に、レベル1から発令されるとは限りません。

警戒レベル4  
避難指示までに必ず避難

昨年「避難勧告」が廃止され、警戒レベル4の「避難指示」に一本化されました。避難指示が出たら、危険な場所から全員避難しましょう。